

**■ 営業実績 (国内;単体ベース)**

		前年比(%)
既存店	日商	89.0
	客数	80.1
	客単価	111.2
全店	売上高	86.2

※ 既存店前年比は、カード・チケットの影響を除いた数値です。

**■ 店舗数**

	当月	年度累計	国内計 (AFC含)	海外AFC計	国内外合計
出店	21	64	/	/	/
閉店	17	61			
純増減	4	3			
<b>月末店舗数</b>	<b>15,689</b>	<b>15,689</b>	<b>16,613</b>	<b>8,032</b>	<b>24,645</b>

**■ AFC別月末店舗数**

沖縄	南九州	JR九州R	国内AFC計
327	391	206	<b>924</b>

**当月の総括**

4月に引き続き、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言に伴い、購買行動の変化が生じたことによる売上高の影響を受けたが、外出自粛や在宅勤務の浸透による消費行動にも変化が見られ、自炊需要である日配・生鮮品や調味料が好調に推移、また野菜価格高騰に伴いカット野菜の需要も高まりもあり、客単価は前年超えをしている。  
 なお、5/25の緊急事態宣言解除により、客数及び売上も回復傾向にある。

[日配・生鮮品]	内食需要に伴い、カット野菜、納豆、バター・マーガリン等が伸長し前年をクリアした。
[冷凍食品]	簡易調理可能な冷凍麺類や冷凍総菜などが好調で前年をクリアした
[アイスクリーム]	外出自粛に伴い、マルチパックアイスや高級アイスが伸長し、前年をクリアした。
[紙・衛生用品]	マスクの供給不足解消に伴い前年をクリアした。

本書のいかなる情報も、ファミリーマート株式の購入や売却等を勧誘するものではありません。投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。また、当社は本書の内容に関し、いかなる保証をするものでもありません。内容についての誤り及び掲載された情報に基づいて被ったいかなる損害についても、当社及び情報提供者は一切責任を負いかねます。また、内容に関する一切の権利は株式会社ファミリーマートにあります。

株式会社ファミリーマート 月次営業実績の推移[2020年度]

■営業実績(国内;単体)

前年比(%)		20/3	20/4	20/5	20/6	20/7	20/8	20/9	20/10	20/11	20/12	21/1	21/2
既存店	日商	92.4	85.2	89.0									
	客数	89.9	77.8	80.1									
	客単価	102.5	109.3	111.2									

※既存店前年比は、カード・チケットの影響を除いた数値です。

前年比(%)		20/3	20/4	20/5	20/6	20/7	20/8	20/9	20/10	20/11	20/12	21/1	21/2
チェーン全店売上高		92.5	84.8	86.2									

■店舗数

	20/3	20/4	20/5	20/6	20/7	20/8	20/9	20/10	20/11	20/12	21/1	21/2	合計
出店	11	32	21										64
閉店	24	20	17										61
純増減	△ 13	12	4										3
月末店舗数	15,673	15,685	15,689										15,689

	20/3	20/4	20/5	20/6	20/7	20/8	20/9	20/10	20/11	20/12	21/1	21/2
ファミリーマート (プロパー)	15,673	15,685	15,689									
国内AFC	924	925	924									
国内計	16,597	16,610	16,613									
海外AFC	7,977	8,008	8,032									
国内外計	24,574	24,618	24,645									

・国内AFC内訳

	20/3	20/4	20/5	20/6	20/7	20/8	20/9	20/10	20/11	20/12	21/1	21/2
沖縄	326	327	327									
南九州	393	393	391									
JR九州リテール	205	205	206									
国内AFC計	924	925	924									